「地域密着型金融の推進に関する取組み状況」について

平成27年度

平成28年5月13日
群馬銀行

目次

群馬銀行

１.地域密着型金融の取組み方針　・・・・・・・・１

２.顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
（１）ライフステージ別の主なコンサルティング機能　・・・・・・・・２
（２）創業・新事業支援への取組み　・・・・・・・・３
（３）成長段階における支援への取組み　・・・・・・・・４
（４）金融円滑化と経営改善支援への取組み　・・・・・１０
（５）事業承継への取組み　・・・・・１１

３.地域の面的再生への積極的な参画
（１）地方創生への取組みの強化　・・・・・１２
（２）事業性評価に基づく最適なソリューション提供　・・・・・１３
（３）地域と一体になった地域活性化への取組み　・・・・・１４
（４）地域活性化につながるビジネスマッチング情報の提供　・・・・・１５
（５）行員の人材育成への取組み　・・・・・１６

４.地域や利用者に対する積極的な情報発信　・・・・・１７

１．地域密着型金融の取組み方針

群馬銀行

（1）企業理念

○経営方針ともいうべき「企業理念」において、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」等を掲げ、地域社会の一員としての自覚と責任を持ち、金融サービスの向上と自らの経営力の強化を図ることにより、地域経済の発展に貢献し、さらには地域金融の中心的な担い手として、金融の円滑化に貢献することをめざしてお り ます。

（2）「地域密着型金融の推進」の位置づけ

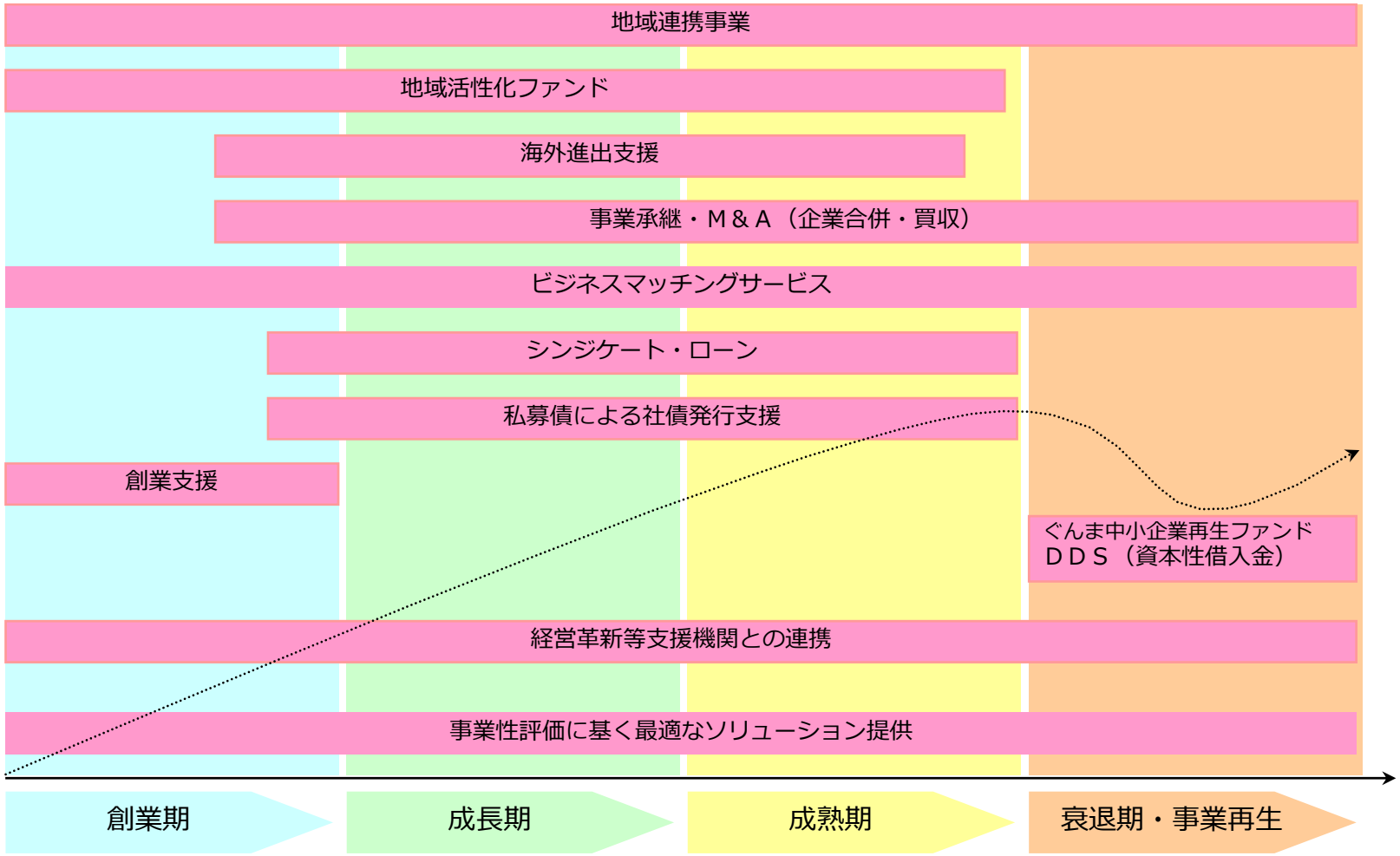
○「地域密着型金融の推進」の位置づけ・考え方は、企業理念や中期経営計画（「2013年中期経営計画　V-プラン－価値提案銀行への進化－」計画期間2013年4月～2016年3月）の考え方と同じ方向にあると考えており、中期経営計画を着実に遂行することで、「地域密着型金融の推進」を図ってまいりました。

○　さらにこの中期経営計画の諸施策は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みに合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を通じて「地方創生」 へ積極的に貢献してまいりました。

２．顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

群馬銀行

（１）ライフステージ別の主なコンサルティング機能



（２）創業・新事業支援への取組み

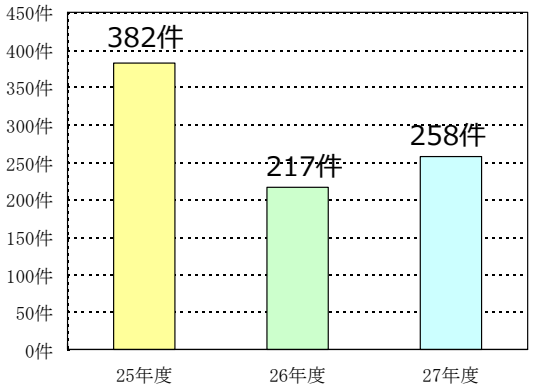
ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

○平成27年度は、「地方創生」に貢献するため『元気創生賞』を新設しました。『元気創生賞』は、「創業・起業」「商店街活性化」「学生・学校からの応募」など、地域を元気にする事業プランを表彰するものです。

応募プランへの支援実績

	平成25年度	平成26年度
創業・第二創業支援を行った件数	10件	4件
ファンドによる出資	4件/135百万円	2件/6百万円
補助金の採択件数	25件	9件
産学連携による支援	連携中1件 相談中2件	連携中2件 相談中4件

応募件数推移



創業者セミナーの開催

○40名の創業者や創業予定者が参加し、セミナーを開催いたしました。

創業者セミナー（平成27年12月8日）

日本政策金融公庫との連携開始

○平成27年8月より、創業支援に関する連携を開始いたしました。

自治体との連携

○平成27年6月に、前橋市主催の「創業支援塾」へ講師を派遣しました。

ぐんぎんドクターサポートローンの取扱い

○平成27年度実績　　134件2,983百万円

（３）成長段階における支援への取組み

主なセミナーの開催状況

名称	開催日	開催回数/参加人数
ＢＣＰ（事業継続計画）セミナー	平成27年 4月23日	1回/ 57名
エコアクション２１セミナー	平成27年 9月14日	1回/ 43名
ＥＣ事業（インターネット通販）セミナー	平成27年 6月25日 平成27年10月28日	2回/ 72名
Ｍ＆Ａセミナー	平成27年 7月15日 平成27年11月10日	2回/133名
事業承継セミナー	平成28年 2月23日	1回/117名
ロボット産業動向セミナー	平成28年 2月24日	1回/156名
知的財産・戦略的活用セミナー	平成28年 3月14日	1回/ 32名
医療セミナー	平成28年 3月24日	1回/190名

Ｍ＆Ａセミナー
（平成27年11月10日）

ロボット産業動向セミナー
（平成28年2月24日）

○当行では、企業のライフステージに応じたテーマや最新の情報を提供するためのセミナーを開催してまいりました。

○セミナーの内容を実践に活かすにあたり、課題等がある場合には、当行のコンサルティング機能をもって最大限の支援を行ってまいりました。

中小企業活性化支援サービス

○当行では、平成26年4月より、独立行政法人中小企業基盤整備機構・公益財団法人群馬県産業支援機構と連携して、企業の本業支援を実践する外部専門家の紹介を行う「中小企業活性化支援サービス」を行っております。

○本サービスの一環として、本年度は「群馬県よろず支援拠点　経営相談会」「ぐんぎん新現役交流会」を開催いたしました。

【群馬県よろず支援拠点　経営相談会】

開催日	会場	参加人数
平成27年6月22日	高崎	31人
平成27年7月　7日	太田	22人
平成27年9月15日	前橋	39人

【ぐんぎん新現役交流会】

参加企業	20社
参加した新現役	58人
成約件数	15件

ぐんぎん新現役交流会（平成27年11月18日）

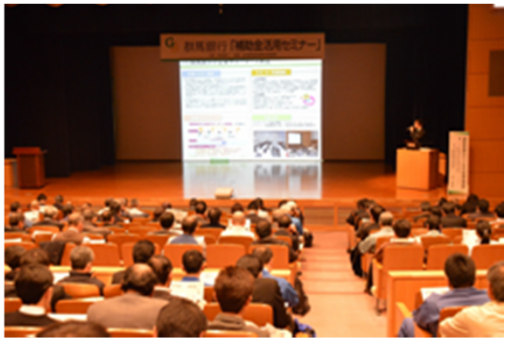
補助金デスク

○当行では、経営革新等支援機関として、最新かつ有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請の支援を行ってまいりました。

○平成26年度補正ものづくり補助金にて、当行が申請支援を行い採択された件数は112件でした。なお、群馬県内において、当行が申請支援を行い採択された件数は89件でした。

平成27年度補正・平成28年度予算
補助金活用セミナー開催状況

開催日	会場	参加人数
平成28年1月26日	前橋	209人
平成28年2月　1日	太田	77人



補助金セミナー：前橋（平成28年1月26日）

成長マネーの供給（地域活性化ファンド）

○当行では、成長マネーの供給手段のひとつとして、２つの地域活性化ファンドを設立・活用しております。
今後もファンドによる出資を通じて、地域経済活性化・地方創生に貢献してまいります。

平成28年3月31日現在

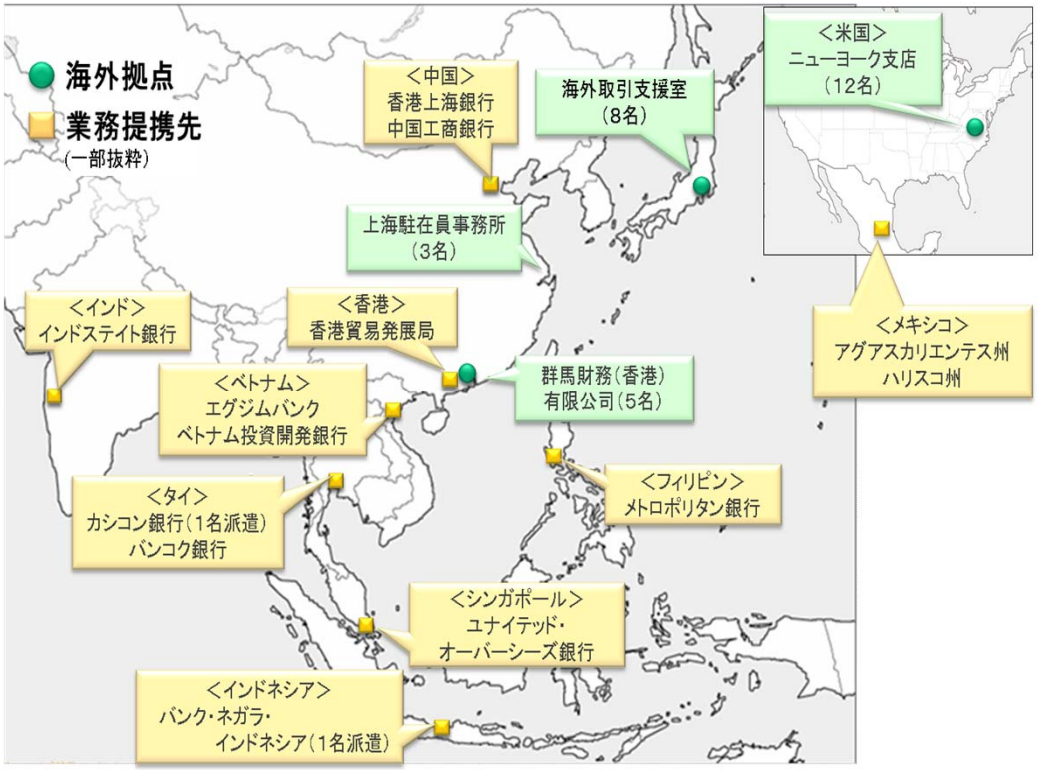
	名　　称	ぐんま医工連携活性化ファンド	ぐんぎんビジネスサポートファンド
ファンド概要	投資対象	医療産業の振興に資する、ものづくり企業を中心とした中小企業等	将来の事業発展が期待できる中小企業等（製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネルギー、農林業など幅広い事業分野を対象）
	ファンド総額	8.6億円	5億円
	組合員	当行、東和銀行、桐生信用金庫、あかぎ信用組合、群馬県信用組合、地域経済活性化支援機構、ぐんぎんリース、ＲＥＶＩＣキャピタル	当行、ぐんぎんリース
	設立日	平成26年11月17日	平成27年5月22日
	存続期間	平成34年3月31日まで	平成37年12月31日まで
	業務運営者	ぐんぎんリース、ＲＥＶＩＣキャピタル	ぐんぎんリース
出資実績		2件　2.4億円	8件　2.2億円

海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク

○国内本支店、海外拠点、海外派遣者（タイ、インドネシア）、業務提携先が連携して、お取引先のニーズにあった現地情報ならびに現地における金融サービスを幅広く提供しております。

□海外拠点
【米国】ニューヨーク支店
【香港】群馬財務(香港)有限公司
➢現地情報ならびに現地における金融サービスを提供。
【中国】上海駐在員事務所
➢現地情報を提供。

□業務提携先
下記、業務提携先のうち、タイのカシコン銀行、インドネシアのバンク・ネガラ・インドネシアに当行行員をそれぞれ1名派遣し、現地でサポートできる態勢を構築。
【中国】香港上海銀行、中国工商銀行
【タイ】カシコン銀行、バンコク銀行
【インドネシア】バンク・ネガラ・インドネシア
【フィリピン】メトロポリタン銀行
【ベトナム】エグジムバンク、ベトナム投資開発銀行
【シンガポール】ユナイテッド・オーバーシーズ銀行
【インド】インドステイト銀行
➢現地情報ならびに現地における金融サービスの提供が可能。
【香港】香港貿易発展局
【メキシコ】アグアスカリエンテス州、ハリスコ州
➢現地情報の提供が可能。



ベトナム投資環境視察団の派遣および海外での個別商談会の開催

○当行お取引先の海外展開ニーズ（海外進出・販路拡大）を幅広く支援いたしました。
海外進出への支援として、昨年1月の「フィリピン投資環境視察団」に続く2回目として、ぐんぎん経営倶楽部会員を対象とした「ベトナム投資環境視察団」を派遣いたしました。現地に進出したお取引先の工場見学や現地の提携銀行による投資セミナー等を行い、参加したお取引先からは、市場の可能性や魅力を肌で感じ取ることができ貴重な経験となったとの声をいただきました。

また、販路拡大への支援として、タイ・バンコクにおいて、「タイ・サミット・グループ（ＴＳＧ）との個別商談会」を開催いたしました。当行が直接外国企業をバイヤーとして招致し、タイに現地法人を持つお取引先とのマッチングの事前打ち合わせを行ったため、実効性の高い商談を行うことができました。商談会後には、お取引先の現地ネットワーク構築のために交流会を開催し、新たなビジネスチャンスを探る情報交換を行いました。

その他、上海、香港においても、現地に拠点を有する地銀と連携して商談会を開催し、お取引先の海外展開ニーズへの支援を行いました。

ベトナム投資環境視察団の派遣

○日程　平成28年2月15日(月)～2月18日(木)
○派遣国　ベトナム
○参加者　当行お取引先 18社/18名
○内容　当行お取引先の現地法人視察、JETRO訪問、投資セミナー聴講

ＴＳＧとの個別商談会の開催

○日時　平成28年3月8日(火)13:30～18:30
○会場　タイ・サミット・タワー（バンコク）
○参加者　当行お取引先 12社/25名
TSG傘下企業　7社/19名
○内容　事前マッチングに基づき、相対の商談を実施（各1時間）

「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

○当行では、「経営者保証に関するガイドライン」（平成25年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」により公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。

○さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。平成27年度の取組状況は、以下のとおりです。

取組状況

	平成27年度上期	平成27年度下期	平成27年度計
新規に無保証で融資した件数	1,397件	1,619件	3,016件
新規融資件数	14,082件	14,896件	28,978件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	9.92%	10.87%	10.41%

（４）金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

条件変更を実施した主要な先　394先

うち計画策定終了先　288先（策定率73.1%）

※平成28年3月末現在

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

○各種支援手法の活用

取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本性借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取組んでおります。

○事例紹介

①当社は多くの雇用を抱える地元自動車関連メーカー円高や海外新興メーカーとの競争激化等で業績悪化

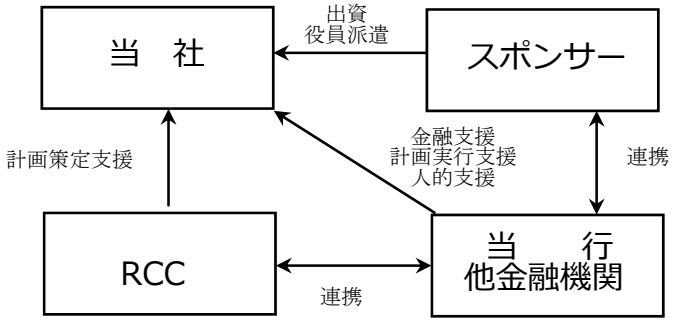
②整理回収機構（RCC）の企業再生スキームを活用した再建計画を策定。スポンサー出資も含めた財務改善支援の実施と構造改革を実行

③当行から人的支援も行い、計画の進捗をサポート

④計画開始から3期が経過し、概ね計画通りに業績・財務とも改善→正常先へランクアップ

以後も進捗サポートを継続中

<スキーム図>

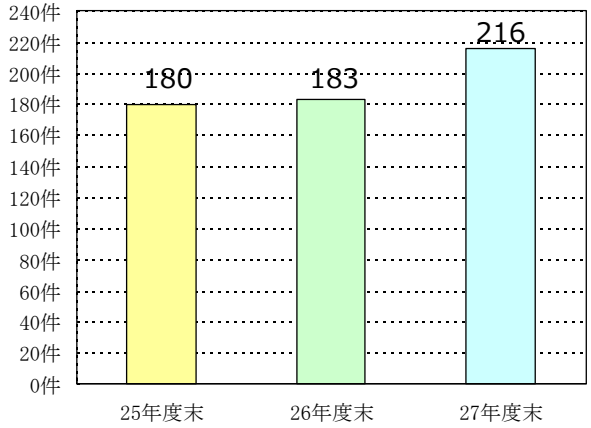


（５）事業承継への取組み

○セミナーを通じて、お客さまへ最新の事業承継とＭ＆Ａに関する情報を提供しております。
○当行専担者が、個社別の事業承継・Ｍ＆Ａニーズの把握に努め、外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。

	セミナーの開催	動機付け	課題・ニーズの発掘	課題・ニーズの解決	
群馬銀行	最新の情報に基づいた、事業承継セミナーとＭ＆Ａセミナーを開催します。	セミナーを通じて事業承継・Ｍ＆Ａの必要性を認識していただきます。	当行専担者が個社別に訪問し現状把握と課題の整理を行います。	課題・ニーズにあった、適切な提案等を行います。必要に応じて専門家等への橋渡しを行います。	取引先企業

相談件数推移



当行の主な提携先
○デロイト トーマツ税理士法人
○山田ビジネスコンサルティング株式会社
○群馬県事業引継ぎ支援センター
○株式会社日本Ｍ＆Ａセンター

当行は、株式会社日本Ｍ＆Ａセンターが主催する第３回バンクオブザイヤー表彰式において、同社との連携で顕著な協働実績が認められ「バンカーオブザイヤー」と「情報開発大賞」の表彰を受けました。

第3回バンクオブザイヤー表彰式
(H27.6.5)

３．地域の面的再生への積極的な参画

群馬銀行

（１）地方創生への取組みの強化

○「地方創生」の推進において、地域金融機関として自治体が策定する「地方版総合戦略」に積極的に関与してまいりました。また、当行は自治体や様々な外部支援機関と連携して「地域企業応援パッケージ」を推進し、政府の支援等を総合的に実施し、企業のライフステージに応じた課題の解決に向けて、官民一体で支援を行ってまいりました。

ライフステージに応じた支援項目

- 埋もれている地域資源を活用した事業化
- サービス業をはじめとした生産性の向上
- 再出発に向けた環境整備、事業承継支援等

当行が行っている主な支援施策

- 中小企業活性化支援サービス
- 事業性評価に基づく最適なソリューションの提供
- ファンド
- 補助金デスク
- ぐんぎんビジネスサポート大賞
- ぐんぎん新現役交流会
- 事業承継・Ｍ＆Ａの専担者配置

◎窓口責任者への研修実施　自治体からの情報収集実施

《 当行の推進体制 》

群馬銀行

統括責任者	法人部主管役員
推進責任者	法人部長
推進担当部	法人部
推進関連部	総合企画部　営業統括部 審査部　市場国際部
窓口責任者	営業店長

有識者会議への参画

連携

「地方版総合戦略」の策定支援

産・官・学・労・金・言

- ○群馬県
- ○市町村（12市15町8村）
- ○地域産業
- ○経済団体
- ○大学・研究機関
- ○労働団体
- ○他金融機関
- ○マスコミ等

（２）事業性評価に基づく最適なソリューション提供

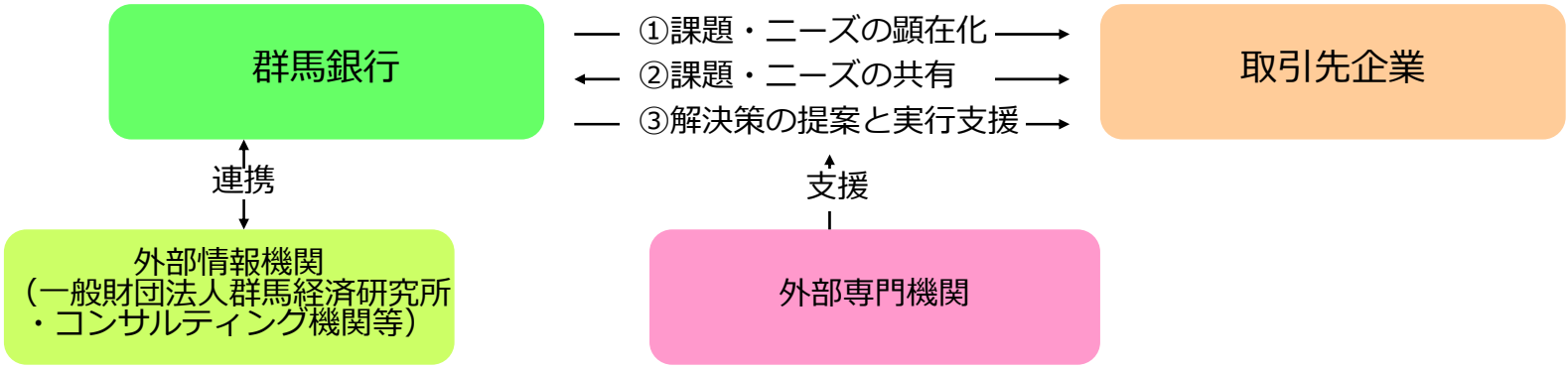
○当行では、取引先企業の事業内容や成長可能性を適切に評価し、取引先企業とともに、企業の抱える経営課題やニーズを顕在化、共有したうえで、経営課題等の解決に向けて、外部専門機関と連携する等、取引先企業にとっての解決策の提案と実行支援を行う体制の構築に努めてまいりました。

○当行行員の目利き力を養うことにより、取引先企業の成長可能性を鑑み、担保・保証に必要以上に依存しない融資と様々なソリューションの提供を行える体制の整備を行ってまいりました。

【事業性評価に基づいたソリューションの流れ】

第1ステップ	第2ステップ	第3ステップ
当行担当者が多面的なヒアリングを行い、取引先企業の事業内容や成長性を評価いたします。	取引先企業とともに、企業の抱える経営課題やニーズを顕在化、共有してまいります。	取引先企業にとっての解決策の提案と実行支援を行ってまいります。

【支援体制】

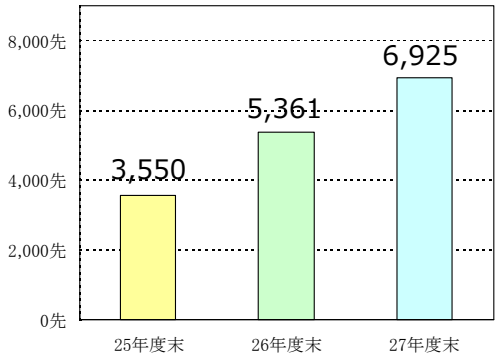


（３）地域と一体になった地域活性化への取組み

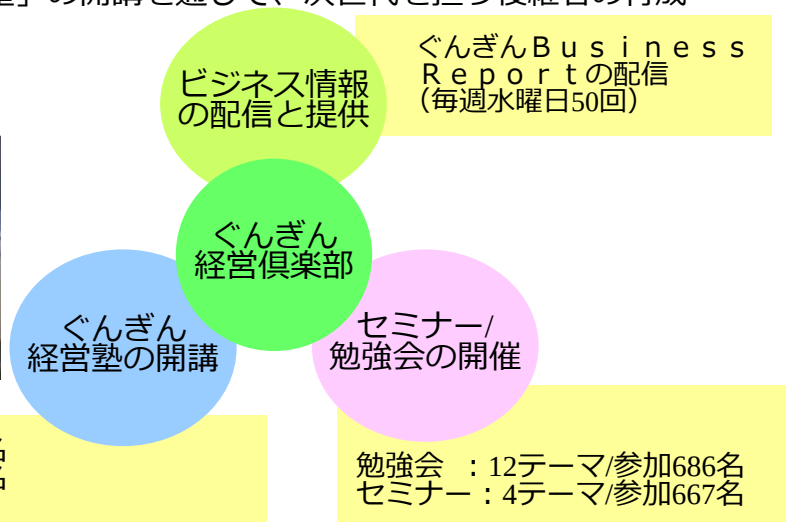
ぐんぎん経営倶楽部を通じた地域貢献

○法人向け会員組織「ぐんぎん経営倶楽部」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しています。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取組んでおります。また、「ぐんぎん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



第3期ぐんぎん経営塾



寄付を通じた地域貢献活動

○平成26年6月より、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド　愛称：群馬の絹遺産」の取扱いを開始し、収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、平成２７年８月に群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第１回目の寄付（1,317,235円）を行いました。

○尾瀬の自然環境を後世まで末永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド　愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、平成２７年６月に公益財団法人尾瀬保護財団へ第9回目の寄付（1,329,448円）を行いました。（第１回～第９回の寄付金累計額　10,549,552円）

（４）地域活性化につながるビジネスマッチング情報の提供

○当行では、「食」や「観光」のＰＲを通じて地域産業振興や地域経済の活性化を図るため、商談会等のビジネスマッチングの場を提供しております。

○地域の「強み」となり得る地域資源を群馬県内外に発信していく支援を通じて、「地域創生」にも貢献を行っております。

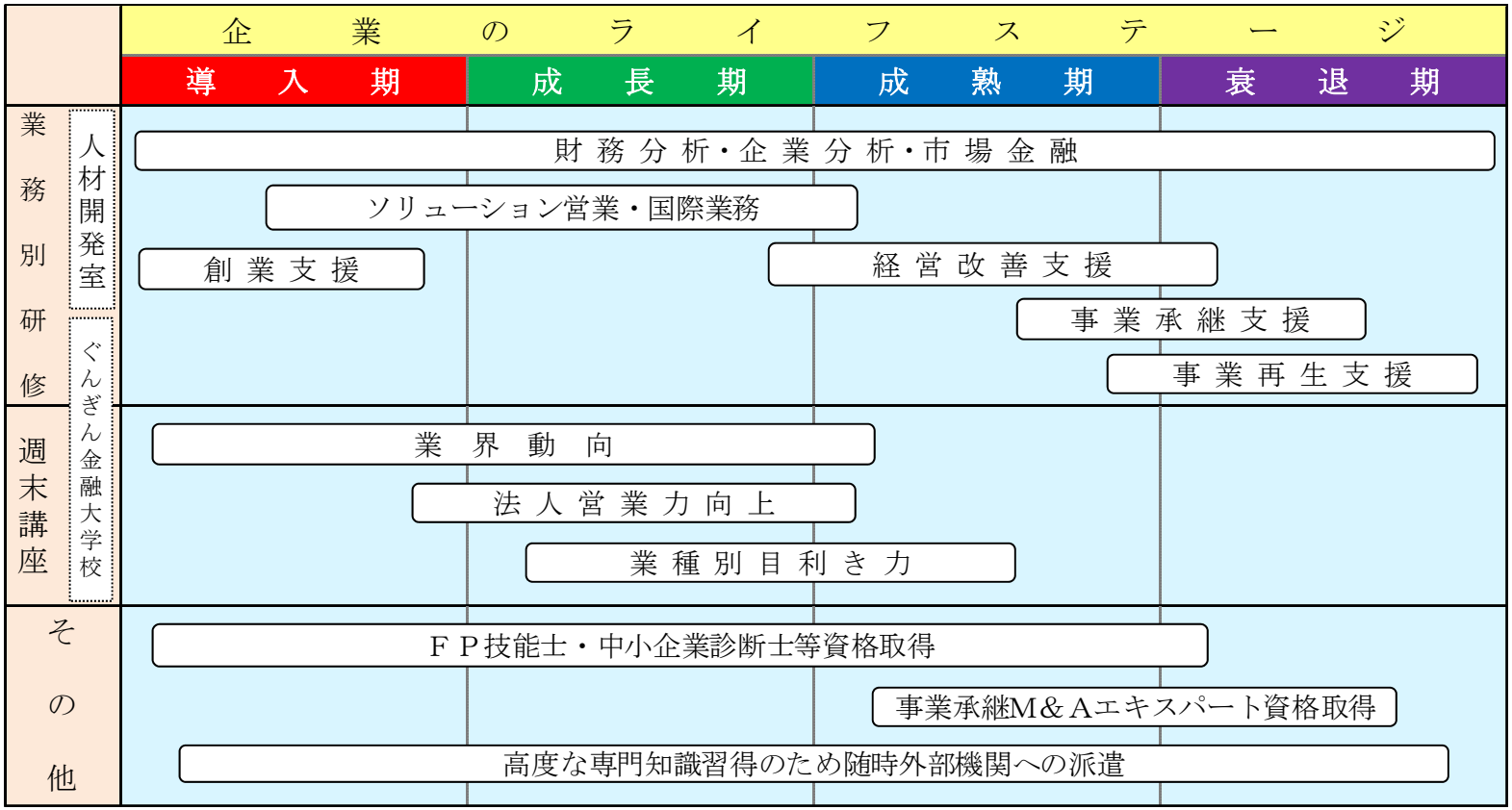
商談会名称	開催日	開催場所	出展者数	来場者数	個別商談数
アグリフードフェスタ2015ｉｎ宇都宮（当行、常陽銀行、足利銀行の共催)	平成27年6月4日	マロニエプラザ（栃木県宇都宮市）	320社（うち当行100社）	約3,200人	470件（うち当行166件）
地方銀行フードセレクション2015（地方銀行41行）	平成27年11月12日～平成27年11月13日	東京ビッグサイト（東京都）	585社（うち当行19社）	約11,200人	610件（うち当行15件）
ぐんま地場産業フェスタ2016ｉｎＴＯＫＹＯ	平成28年1月20日	ＴＯＣ有明（東京都）	74社	約400人	170件

アグリフードフェスタ2015ｉｎ宇都宮

地方銀行フードセレクション2015

（５）行員の人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを発揮できる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座等を実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、行外研修にも積極的に行員を派遣しております。



４．地域や利用者に対する積極的な情報発信

群馬銀行

地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

マイナンバー制度対応セミナーの開催

○平成28年1月より運用が開始された「マイナンバー制度」に関するセミナーを開催いたしました。

参加企業265社　　参加者382名　（2回開催）

「結婚・子育て等」意識啓発セミナー（前橋商工会議所主催）への講師派遣

○当セミナーは、群馬県が地方創生・少子化対策として設けている「家族形成・子育て応援事業費補助金」を活用し、前橋商工会議所加盟企業の若年層社員に対して自らのライフプランを考える機会を提供する目的で、前橋商工会議所により企画されました。当行は地元金融機関として、地域密着型金融を推進する立場から、この地方創生（少子化対策）事業に協力いたしました。当日は約２０名が参加し、当行講師の話に耳を傾けていました。

「空家対策応援住宅ローン」「空き家解体ローン」の取扱い開始

○平成27年7月より、前橋市が実施する「空家対策事業」の補助金申請者を対象とした「空家対策応援住宅ローン」と、地域を限定せず空き家解体費用を対象とする「空き家解体ローン」の取扱いを開始いたしました。また、桐生市が実施している「桐生市住宅取得応援事業」の補助金申請を対象とした「桐生市住宅取得応援住宅ローン」の取り扱いもしております。

「リバースモーゲージセミナー」の開催

○高齢者向けローン商品「リバースモーゲージ」のセミナーを開催いたしました。セミナー終了後には、個別相談会も開催いたしました。

開催時期　平成27年6月　開催地区　東京・栃木　参加人数　48名